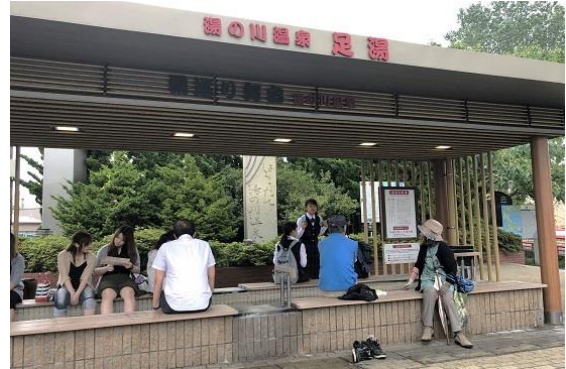


「湯川温泉界限」にまつわる原稿募集

函館文化会では、会報「巴響」第86号を令和6年10月に発行を予定しております。

「会員に親しまれる会報」、「会員が参加する会報」を目指し編集を続けていますが、今回も皆様から原稿を募集しています。函館文化会が取り組む「郷土の歴史と文化」の伝承に因み、函館の歴史・文化に関するテーマを毎号取り上げ、会員皆さんにそのテーマに沿った思いやエピソードなどを綴っていただき、後世に残していきたいと考えております。



(街角で気軽に温泉気分が味わえる「足湯」)

第9回目のテーマは、「湯川温泉界限」です。北海道三大温泉の一つである湯の川温泉を持ち函館の奥座敷として発展した「湯川温泉界限」。湯の川温泉は戊辰戦争時には幕軍の戦士が傷を癒やしたという歴史もあり、住宅街に佇む温泉街は明治・大正ロマンの漂うノスタルジックな雰囲気が魅力ともいわれています。そんな「湯川温泉界限」にまつわる、会員皆さんの思い出やエピソードなどを次の応募規定によりお寄せください。お待ちしております。

【応募規定】

- 1 「湯川温泉界限」にまつわる思い出や出来事、エピソード
- 2 文章は2,400字以内(原稿用紙6枚程度)で、関係する写真1枚を添えて下さい。
なお、原稿には趣旨を損ねない程度に手を加えることがあります。
- 3 原稿は、封書、FAX、メール等で、令和6年7月31日(水)までに函館文化会へお送りください。
- 4 出来ましたら、これまで寄稿されていない会員皆さんの応募をお願いします。
- 5 原稿の送付先、問い合わせは

042-0955 函館市高丘町51番1号

函館文化会事務局

TEL・FAX 0138-57-1175

E-mail bunkakai@host.or.jp